

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○				○	○			○	○		○	○

企業の概要

企業・団体名	株式会社Jon&Judy	本社所在地	東京都
業種	サービス業(他に分類されないもの)	総従業員数	10名
事業概要	WEBメディア運用、プロモーション代行、コンテンツ企画・制作、コンテンツプロデュース事業、マーケティング事業		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	業務委託契約による働き方について
テレワーク担当部署	人事部
テレワーク対象者	全員
実施者数	10名
平均実施日数	月12回以上16回未満程度(概ね週3~4回)

テレワークの導入・拡大の経緯

- 2020年4月からのコロナウィルス蔓延のため

テレワークの概要・特徴

【完全フルリモート】

- コロナウィルスによって、リモートワークが始まった。
- これにより、職場に行かず、場所を選ばない働き方が出来るようになった。

【稼働時間自由】

- 以前までは9~18時が勤務時間だったが、コロナウィルス蔓延をきっかけにテレワークがはじまったが、これをきっかけにコアタイムを無くして、曜日、時間関係なく、個人が働ける時に働ける制度を導入した。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

【テレワーク導入により、移動時間・移動コストの削減】

- テレワーク導入により、事務所へ行くことがなくなり、移動時間、移動コストを削減することが出来た。
- これにより個人は自由な時間を以前より確保でき、会社にとっても移動経費の削減ができた。

【全国からスタッフの採用を実現】

- テレワークを導入したことにより、働く場所、時間の制約が無くなり、全国からの人材確保が可能となった。
- これにより、全国から優秀な人材確保できるようになった。